令和6年度施策評価シート（評価対象年度：令和5年度）

基本政策【分野】	子どもを産み育てやすく 豊かな学びで未来を拓くまちづくり 【子育て・教育分野】	施策	15_教育環境整備	所管部長 取りまとめ所属	教育部長 教育総務課
施策の内容	児童生徒が学校で安全かつ快適に学び生活できるよう、老朽化した施設の計画的な改修を図るなど、学校施設の環境改善に取り組みます。 また、教育の公平性や教育水準の維持向上を図るため、学校規模と配置の適正化に関する検討を進めます。				
めざす姿	安全で快適な教育環境が整備され、児童生徒が健やかに学校生活を送っています。				
重点事業	小中学校校舎等改修事業				
施策構成事業	小中学校施設維持管理費	小中学校校舎等改修事業費	小中学校給食事業費		

評価

進捗評価	順調	評価の判断理由	令和５年度における重点事業の取組は、計画どおり進捗しており、成果指標であるトイレの洋式化率は、緑台小及び山王中のトイレ改修工事の実施により向上しています。 その他の施策構成事業においても、必要な施設や設備の修繕を行い、安全な教育環境の確保に努めるとともに、学校給食に関して先進市の情報収集を進めるなど、施策は順調に進捗していると判断します。

施策推進上の課題･環境変化	建設業界では資材の高騰や労務単価の引上げ、働き方改革による週休２日の確保、適正な工期設定等により工事価格の上昇が続いているため、厳しい財政状況の中で、老朽化した学校施設の改修を計画的かつ効率的に進めていくことが大きな課題です。

評価の経過	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度
	順調				

施策推進の方向性

方向性	継続
総評・今後の施策推進方針	施策は順調に進捗していると考えます。今後は、教育の公平性や教育水準の維持向上を図るため、学校規模と配置の適正化に関する基本方針を策定するとともに、学校施設個別施設計画の改定に向けた取組を進めます。 また、建設業界の動向や物価上昇を注視しながら、計画的かつ効率的な施設整備を進めるとともに、児童生徒の安全な教育環境を確保するために必要な修繕についても、適宜、実施していきます。 なお、教職員の負担軽減及び保護者の利便性向上のため、令和７年度からの学校給食費等の公会計化への移行に向けた準備を進めます。

成果指標

成果指標名 指標の定義	現状値	R５ 実績値	R６ 実績値	R７ 実績値	R８ 実績値	R９ 実績値	R９ 目標値(方向性)
学校トイレの洋式化率 市内小中学校校舎トイレの洋式化率	63.8% (R4)	66.9%					80%
中規模改修の進捗状況 個別施設計画で位置づける中規模改修を行う小中学校施設棟数	0棟 (R4)	0棟					5棟
安全で快適な教育施設が整備されていると感じる市民の割合 市民意識調査で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	36.5% (R4)	36.6%					↗

重点事業の取組内容

事業名	小中学校校舎等改修事業
事業内容	老朽化する学校施設の安全を確保し、快適な教育環境を整えるため、学校施設個別施設計画に基づく改修等を計画的に進め、学校施設の適切な維持管理に努めます。

取組工程	項　目	令和5年度 計画	令和5年度 実績
	トイレ改修工事	(緑台小・山王中)	緑台小・山王中
	屋上・外壁・外部開口部等改修工事	―	－
	中規模改修工事	―	－
	成瀬中学校法面対策	工事	工事

令和5年度取組内容	●トイレ改修工事は、国の補助金を活用し、小学校１校、中学校１校の計２校を計画どおり実施しました。 ●成瀬中学校法面対策は、土砂災害特別警戒区域等の指定解除に向け、計画どおり工事を実施しました。

重点事業以外の取組内容

令和5年度主な取組内容	●小中学校施設維持管理費に係る主な取組では、校舎や体育館の雨漏り修繕(７校)、体育館床の修繕(３校)、プール施設関係の修繕(３校)、受変電設備の修繕(２校)、給排水設備の修繕(２校)などを実施し、安全で快適な教育環境の維持管理に努めました。 ●学校給食事業に関しては、先進市の情報収集を進めました。